

老健ちば

# なのはな たより

NANOHANA  
DAYORI

No.90

January 2018



## INDEX

①

### トレンドTOPIX ニュースウォッチ

### 潮流 ちようりゅう

見えてきた介護報酬改定  
在宅復帰を基本型に、  
減薬の評価も

### フォーカス「老健ちば」

新年のご挨拶

千葉県老人保健施設協会 会長 平山 登志夫

③  
④

### 〈特集〉 平成29年度 研究事例発表大会



### 〈研修会報告〉

自由気ままに

### ペーパーブログ

男のグルメ（勝浦編）  
まくはりの郷 介護科長 河野壯彦



⑤  
⑥

〈なのはなスマイル〉施設の笑顔紹介

●まくはりの郷

●なのはな館みさき

〈老健ちばカレンダー〉

（編集後記）

⑦



<http://www.chiba-roken.jp/>

平成30年1月20日 発行

●発行者/一般社団法人 千葉県老人保健施設協会 ●編集者/広報委員会  
●〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-259-8435 FAX:043-259-8436

# トレンド TOPIX 潮流

ちょうりゅう

ニュースウォッチ

介護老人保健施設は  
在宅復帰・在宅療養支援機能を  
有する施設を基本型に位置付ける  
方針が示された。

介護老人保健施設は在宅復帰・在宅療養支援機能を有する施設を基本型に位置付ける方針が示された。つまり従来型の基本報酬は引き下げられる可能性が高い。一方、在宅強化型の要件よりも在宅復帰に取り組んでいる施設を手厚く評価する考え。在宅復帰機能の評価指標の拡充も論点で、在宅復帰率、ベッド回転率だけでなく、入所後の取り組みやリハビリ専門職の配置などの指標も盛り込まれる見通しだ。

また老健施設とかかりつけ医との連携強化や医療機能の評価拡充も論点。前者では高齢者の多剤併用（ポリファーマシー）に関して、老健施設の医師とかかりつけ医が処方方針について事前に合意し、実際に減薬した場合を評価する方針だ。後者は所定疾患施設療養費で専門的な検査が必要な際などの外部の医療機関との連携を評価へ。

- 通所リハビリテーション
- 長時間サービスの評価引き下げ
- 3時間以上のサービス提供時の基準報酬を引き下げへ
- 一方、救済措置として長時間サービスでもリハビリ専門職を人員基準より手厚く配置し、リハビリテーションマネジメントを行っている場合は在宅復帰率などの計算で退所扱いしない措置が提案された。

## 見えてきた介護報酬改定 在宅復帰を基本型に、減薬の評価も

### まとめ

介護老人保健施設は在宅復帰・在宅療養支援機能を有する施設を基本型に位置付ける方針が示された。つまり従来型の基本報酬は引き下げられる可能性が高い。一方、在宅強化型の要件よりも在宅復帰に取り組んでいる施設を手厚く評価する考え。

● 介護老人保健施設

- 在宅復帰・在宅療養支援機能を有する老健施設を基本型とし、従来型の基本報酬はメリハリをつけて引き下げ、在宅強化型は進歩的な取り組みをする施設をさらに評価へ。
- 在宅復帰機能の評価指標に入所後の取り組みやリハビリ専門職の配置などを追加へ。
- 老健施設のかかりつけ医とが連携し、入所者の多剤投薬を減薬する取り組みを評価へ。

● 維持期リハビリからの移行促進

- 医療保険の維持期リハビリからの移行を促進するため、施設基準のうち面積・人員・器具の共用についての要件を緩和へ。

● 医師の関与の評価と負荷軽減

- リハビリテーションマネジメント加算の算定要件に「医師の詳細な指示を行った場合を別途評価へ」・リハビリテーション会議への医師参加でテレビ電話等のICT活用を可に。
- リハビリテーション計画の説明は医師の指示を受けたPT・OT・STでも可に(ただし報酬は引き下げ)
- リハビリ計画書にデータ提出加算の要素
- リハビリ計画書のデータ提出を評価へ

● 介護予防でもリハビリマネジメント推進

- 介護予防通所リハビリにリハビリテーションマネジメント加算を導入
- リハビリ計画書の医療・介護間での互換性向上
- リハビリ計画書を介護保険・医療保険で相互活用しやすくするために一部様式等を統一へ

# フォーカス 老健 ちば

謹賀  
新年



新年を寿ぎ、心を引き締め、  
新しい年に幸多かれと思いをは  
せるとき、時の到来に気づかさ  
れる。

今、医療介護報酬の同時改定  
に対し様々な予想が飛び交つて  
おり、社会保障制度は財政面で  
既に行きづまっているといわれ  
ており、不安に思う空気が満ち  
ている。この様な気配で迎える  
新年に対し、高浜虚子の  
「去年今年貫く棒の如きもの」  
の句が強く思いだされる。この  
「去年今年」は新年の季語であ  
る。虚子最晩年の句であるが、  
様々な評価がある老残の句と  
も、年が明けるという印象を超  
越した人間世界に迫る名句とも  
いわれている。

新年を寿ぎ、心を引き締め、  
新しい年に幸多かれと思いをは  
せるとき、時の到来に気づかさ  
れる。

今、医療介護報酬の同時改定  
に対し様々な予想が飛び交つて  
おり、社会保障制度は財政面で  
既に行きづまっているといわれ  
ており、不安に思う空気が満ち  
ている。この様な気配で迎える  
新年に対し、高浜虚子の  
「去年今年貫く棒の如きもの」  
の句が強く思いだされる。この  
「去年今年」は新年の季語であ  
る。虚子最晩年の句であるが、  
様々な評価がある老残の句と  
も、年が明けるという印象を超  
越した人間世界に迫る名句とも  
いわれている。



千葉県老人保健施設協会  
会長 平山 登志夫

## 新年のご挨拶

この句の背景に虚子の生きた  
社会環境に照らしあわせれば、

現在の世相に当てはまる句であ  
る。医療介護の世界は常に人に  
対する最善が求められている。  
いかなる困難に対しても立ち向  
う覚悟をもって新年を迎えた  
い。

千葉県老人保健施設協会とし  
ても会員の協力で施設運営の地  
域格差を解消し、超高齢社会に  
適合出来る施設に脱皮するため  
の研究会、研修会を開催し、職  
員の資質の向上に努め、厳しい  
この時代を会員と共に乗り越え  
ていきたい。

この「つむぐもの」とは、さまざま  
思いがあり、介護を通じて人と人をつ  
むぐや文化や言葉・時代を通じてつむ  
ぐなど「つむぐもの」には込められて  
いるそうです。

上映会が終了すると犬童監督のトー  
クショーが始まり、参加者からは沢山  
の質問や感想が寄せられました。犬童  
監督より、「つむぐもの」は、実際に介護  
施設に訪問し取材をして一つの  
作品を皆で作り上げた映画だつ  
たと話されておりました。



映画「つむぐもの」上映会&  
監督トークショーが、  
開催されました。

参加された方々は介護現場  
で働いている方が多くとても感  
動した映画となりました。

# 平成29年度 「研究事例発表大会」

平成29年12月15日(金)、平成29年度研究事例発表大会が京葉銀行文化プラザ音楽ホールで開催され、41施設から116名と大学・専門学校3校から多数の学生が参加されました。

始めに梶原副会長の挨拶があり、多職種による24演題の発表がスタートしました。また、今年はロータスケアセンター所属の現役外国人介護職員2名によるスピーチも企画され、日本に来て働くことのご苦労や心温まるようなエピソードで、会場は2人のスピーチに引き込まれていました。



梶原副会長による挨拶

去年に引き続き第2回フォトコンテストでは、参加施設12施設の中から、会場の皆様からの投票により表彰が行われました。

新たな試みとして平成29年の1年間に研修会に多く参加された「研修会参加最多施設」の発表も行われ、研修に対する各施設の姿勢がうかがえる結果となりました。

最後に総座長を務めていただいたロータスケアセンター介護部長中之庄氏より、大会を通しての総評をいただき平成29年度の研究事例発表大会も盛大な反響の中終えることができました。



現役外国人  
介護職員スピーチ者  
左:グエン ティ キム イエン  
右:アルマデン メルキボン スゾン



総評  
中之庄総座長



参加施設

総和苑 / やすらぎ / 夢プラスワン / つくも苑 / 我孫子ロイヤルケアセンター / 光栄館 / エクセレントケア志津 / クレイン / ロータスケアセンター / はつらつリハビリセンター / 佐倉ホワイト / なのはな館みさき



研修会参加最多施設表彰 なのはな館みさき

平成29年1月から12月の1年間、当協会開催研修会16回のうち、15回の参加がありました。

# 研究事例発表大会 表彰式

## 最優秀賞 ハートケア流山



「重症度利用者の在宅復帰に向けた  
在宅復帰支援と在宅支援の統合について」



在宅復帰は誰のためのものかという問い合わせを私たちは忘れません。問題は在宅復帰率という壁をどう乗り越えるかではなく、その壁の先にある景色が安心と喜びに満たされるかという点に尽きます。地域に貢献する目的への回帰が、創造性を高めることを私たちは忘れません。

左:雨澤慎悟(介護職)／右:赤澤健児(介護職)



## 優秀賞 光栄館

まっちのパワーで  
活性UP!



この度は優秀賞をいただき、誠にありがとうございました。私達は常日頃からご利用者様が何を望まれているか、生き生きと過ごしていただく為に何が出来るかという思いで関わりをもってきました。その点が評価されたことを、大変嬉しく思います。

左:渡辺ひろみ(言語聴覚士)／右:山本怜子(理学療法士)

## 優秀賞 市川ゆうゆう



進行性核上性麻痺の  
利用者への食事提供の検討  
～経口摂取の視点から～



この度は栄えある優秀賞をいただき、大変光栄に思っております。管理栄養士として、一人職場での不安や責任の重さに日々悩む中、今回の参加は大きな自信となり、達成感を得ることができました。今後も利用者の思いを汲んだ食生活支援に尽力していきます。

左:梶原治美(管理栄養士)／右:加藤博己(理学療法士)

# 研・修・会・報・告

## 老健におけるリハビリテーション栄養のあり方研修会

平成29年11月21日(火)、ホテルポートプラザちばにおいて、39施設48名の参加のもと「リハビリテーション栄養のあり方研修会」が開催されました。講師には神奈川県にある(老健)リハバート舞岡栄養課 荏部康子氏(管理栄養士・臨床栄養士・在宅訪問管理栄養士)をお迎えし、ご講義を頂きました。



フェルマータ船橋  
管理栄養士  
篠原 沙季

## 参加者の感想



まで実践的に考えられる貴重な研修となりました。

老健の管理栄養士業務として栄養ケアマネジメントのみではなく、口から食べる支援や在宅復帰支援を他職種で介入し、ADL、嚥下機能、生活環境などを含め栄養状態や食事環境を細かくアセスメントすることが栄養改善に繋がります。けれど私たち栄養士は食事提供のための厨房業務や栄養ケアマネジメント業務に追われ、先生のように1時間ごとの活動によるメツツ(運動強度の単位)を用いた消費カロリーの算出や、自宅での食生活の栄養評価、退所前・退所後訪問に積極的に参加し、在宅復帰への支援を行うことができている施設は多くないと思います。

しかし今回の研修に参加して、在宅復帰支援を担う老健の管理栄養士として施設入所時の栄養状態の評価、在宅復帰後の食生活の支援、通所サービス利用者に対する栄養改善を積極的に行えるような体制作りをしていくことができる有意義なものとなりました。

また今回の研修では管理栄養士だけでなく、言語聴覚士や看護師など多職種が参加する研修となり、リハ栄養の考え方を他職種で共有できました。

病院の在院日数が短縮されていく中で、老健管理栄養士が在宅での食の支援を充実させていくことは更に重要なものとなつていくと思われます。今回の研修をきっかけに千葉県の老健が他職種でリハ栄養の視点を入れながら取り組まれおり、症例や体験を持つて在宅復帰に向けた食の支援を発展させていければと思います。

## 感染症研修会

### 認知症研修会

平成29年10月26日(木)、千葉市生涯学習センターにおいて、51施設89名の参加のもと「感染症研修会」が開催されました。講師には千葉県循環器センター医療安全管理室大塚モエミ氏と白熊久美子氏と千葉市立青葉病院医療安全室 鈴木美保氏をお迎えしました。研修テーマは「高齢者に多い感染症(副題:感染様式と疾患別対策)」でした。研修内では参加者で実技も踏まえたグループワークで話し合い、充実したディスカッションの場となりました。



平成29年12月5日(火)ホテルポートプラザちばにおいて、39施設70名の参加のもと「認知症研修会」が開催されました。講師には株式会社介護塾 代表取締役 渡辺哲弘氏をお迎えしました。

研修テーマは「アルツハイマー型認知症の中核症状(認知機能障害)と行動・心理症状(BPSD)」のつながりを理解し、施設と在宅とで必要なケア環境の工夫と、本人の気持ちを理解した上で適切な関わり方を学ぶ」でした。質の高いケアとはどんなものかを改めて考える事ができ、大変貴重な時間でした。

### 室内空間を丸ごと除菌! 細菌・ウイルス対策に!

コックが付属しており  
詰替えやすい!

詰替え用 5L  
詰替え用 10L  
ハンドスプレー(左) 200ppm  
ハンドスプレー(右) 100ppm  
超音波式噴霧器



**マルクリーンピュア**  
第三世代 次亜塩素酸ナトリウム単一製剤

Medical Intelligence  
**IWABUCHI**

岩渕薬品株式会社

T284-0033 四街道市嵐の台1丁目5番地  
TEL.043-236-7707(代表)  
FAX.043-236-6007  
<http://www.iwabuchi-net.co.jp>

# 男のグルメ～勝浦編～

まくはりの郷 介護科長 河野壯彥



11月のおわりに勝浦へ研修に行く事になった。朝から男3人で1台の車で現地へ向かう。研修は昼過ぎだったので昼食をとつてから会場入りしようということになり、千葉に住んでいながら食べたことのない勝浦タンタンメンを食べることにした。

お店に開店と同時になだれ込み、ごつい店主に勝浦タンタンメンを3つ注文。7.8分で真っ赤なスープのラーメンが目の前に。青い丼に赤いスープと白いネギが映える。中央には玉ねぎとひき肉を炒めたものがのっている。旨そうだ。お腹が空いていたこともあり無言で食し始める。1口・2口とスープを飲む。すると汗が全身から出る感覚に襲われた。辛い…。続いてネギとスープをこれでもかと頬張る。熱々の細麺が口内を刺激する。熱い…。玉ねぎ・ひき肉が絡まった麺がスープをまとい口の中

「集合時間何時だと思ってんだ！早く来い！」  
また汗がどっと出てきた…。

申込方法	内 容	日 時	平成30年2月1日(木)
全老健研修申込サイトからインターネットでお申込み下さい。	会 場 千葉市中央区千葉港8-15 80名(定員となり次第締切)	午前9時30分から受付開始 ホテルポートプラザちば 2階パール	
FAXでのお申込は、全老健研修申込サイトから申込書をダウンロードして名鉄観光サービス株式会社にお送り下さい。	賓 対象 老健に5年程度の施設職員等 会 員 非会員 8,100円／名 全老健研修申込サイト <a href="http://training.zenroken.net/">http://training.zenroken.net/</a> をご覧下さい。	午前9時30分から受付開始 ホテルポートプラザちば 2階パール	
一般社団法人全国老人保健施設協会 業務部業務第課 TEL 03-3432-4165 (事務局直通)			

この研修会は、全国老人保健施設協会と千葉県老人保健施設協会の共催で実施する研修会です。介護老人保健施設で5年程度勤務をしている中堅職員(全職種対象)に向けたスキルアップを目的とした研修となっていますので是非ご参加下さい。

Information

## 平成29年度 マスター・技術研修会 【千葉会場】開催

問合せ  
公益社団法人全国老人保健施設協会 業務部業務第課  
TEL 03-3432-4165  
一般社団法人千葉県老人保健施設協会 事務局  
TEL 043-2159-8435

福祉車両のプロフェッショナルにお任せください。



URL: <http://www.ingenious.co.jp>  
TEL.048-257-2948

～ 営業内容 ～

- ▶ 福祉車両の販売・リース
- ▶ 架装部のメンテナンス
- ▶ 車検・点検・修理・板金塗装
- ▶ 各種損害保険
- ▶ 福祉車両の代車・レンタカー

INGENIOUS 福祉車両のどんなことでも  
インジニアス株式会社  
〒332-0031 埼玉県川口市青木 3-12-11



明るく!  
元気!  
施設の笑顔をご紹介します!



## ■ まくはりの郷

まくはりの郷は無差別・平等の医療・福祉の実現をモットーに、地域住民の方々に支えられながら運営しています。そんな中、皆様のおかげで開設20周年を迎えることができました。これからも精進し、地域の中で必要とされる施設であり続けたいと思います。

住 所: 花見川区幕張町5-405-2  
電 話: 043-272-2000  
開設日: 平成9年10月1日  
入 所: 61床  
通 所: 27人

いつも  
利用者さんの  
笑顔に元気を  
もらっています!!

●まくはりの郷  
介護福祉士 八重樫 威



## ■ なのはな館みさき

南房総の青い海と緑の山に囲まれたとっても素敵な場所で、自然いっぱい笑顔いっぱいの施設です。赤門ヘルスケアグループは、認知症看護・介護の専門性を追求するため研修を行なうなど、積極的に認知症を理解し、より良いケアが出来るよう取り組んでいます。認知症の症状に配慮したお部屋の配置や安全性の確保がされた造りになっており、安心して生活をしていただけます。

住 所: 館山市浜田110-1  
電 話: 0470-29-2700  
開設日: 平成9年10月24日  
入 所: 119名  
通 所: 35名



日々笑顔を絶やさず  
利用者と接するようにつとめています。  
この笑顔は利用者から  
引き出されたものです。

●なのはな館みさき  
介護部長代理 服部 司



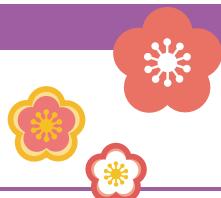
## 老健ちばカレンダー



2月

1日(木) ●マスター・技術研修会(全老健共催) [ホテルポートプラザちば]  
7日(水) ●コミュニケーション研修会 [千葉市生涯学習センター]

●第2回支援相談員部会 — 日程・場所は未定 —



## ●編集後記

●今回の研究事例発表大会も行なってきました! 全て刺激的なプログラムでした。特に外国人介護職員スピーチが最高だったなあ。共有できる場が欲しいなあ。最優秀賞施設の取材も楽しみです(o^-^)o(若林)

●明けましておめでとうございます。今年も皆様に読んで頂けるような内容、楽しめる企画を考えていきたいと思います。どうぞ今年も千葉県老健協会広報委員会を宣しくお願い致しますすゞゞ(^▽^)(福田)

●明けましておめでとうございます。いいよいよ今年は改正の年です。老健は在宅復帰、看取り、外国人雇用等、様々な取り組みが求められ、大変な1年になりそうです。自分の身体のメンテナンスが一番大変かも(=\_-?) (坂本)

●新年あけましておめでとうございます。今年も皆様に多くの話題を提供できるような一年にしたいと思います。皆様のご協力をお願いいたします(^○^)/ (佐々木)

●明けましておめでとうございます。今年は報酬改定の年になりますので昨年以上に忙しくなりそうです。良い年になりますようにo(-\_-)o(河野)

●明けましておめでとうございます。今年はケアマネの更新があり早速、研修が入ります。引き続き広報委員としてホットな話題をお届けいたしますので本年もよろしくお願い申し上げます(^-^)(神作)

●介護報酬がプラス改定とのことです。いずれにしても、老健における課題は山積していますが、一つ一つ気を引き締めて乗り越えていきたいと思っています。本年もよろしくお願いいたします(=^-^) (斎藤)

